



みみよい

68

発行日/2023 年 8 月 24 日

編集・発行/堺市立健康福祉プラザ

視覚・聴覚障害者センター

聴覚障害者情報提供施設

〒590-0808 堺区旭ヶ丘中町4-3-1

Tel:072-275-5024 Fax:072-243-2222

Mail:mimi@sakai-kfp.info

ごあいさつ

楯 希代見



猛暑が続いています。2021 年 4 月下旬から環境省、気象庁で全国を対象に運用されている「熱中症アラート」も、連日のように発表されています。7 月 31 日から 8 月 6 日の 1 週間で、熱中症のために救急搬送された方は全国で 1 万人を超え、そのうちの 44.6%は住居内での発生なのだそうです(総務省消防庁発表)。初期症状に気づかずに症状が進んでしまうこともあり、地域によっては一人暮らしの高齢の見守り活動をしているところもあるようです。

また、大きな被害の出た台風 6 号、7 号の報道映像を見ていると、2018 年の台風が思い出されます。当時は、堺市内でも瓦やガレージの屋根が吹き飛ぶ、停電する、倒木で道路がふさがる等の被害が多く出ました。ようやく落ち着いての帰り道、ご近所同士で声を掛け合って片付けをしておられる姿を目にしました。

新型コロナウイルス感染症の影響で止まっていた地域活動が少しずつ再開されています。お祭り、盆踊り、そして防災訓練の再開も耳にします。聞こえない、聞こえにくい方々が地域活動に参加される際は、手話通訳者・要約筆記者の派遣が利用できません。近隣の方とつながり、お互いに「近助」ができる関係づくりをお手伝いできればと思っています。



開催事業報告

《みみサロン》



今年度 2 回目のみみサロンは、7 月 15 日(土)に開催。「日本財団電話リレーサービスについて」をテーマに、日本財団電話リレーサービスの講師 1 名及びスタッフ 2 名に来ていただきました。

午後 2 時から開始し、会場がいっぱいに埋まる 44 名が集まりました。ほとんどの参加者は、「電話リレーサービスのことを聞いたことはあるが、よくわからない」という方々でした。講師から電話リレーサービスの使い方やどんな時に利用するのか、緊急時の連絡方法など、動画も含めて、ひとつひとつ丁寧に説明していただきました。また、その場で実践的にやってみようと、参加者の中から 2 名の希望者がデモ体験し、他の参加者も通訳の様子を映像で見られるようにしてくださったので、利用したときの状況もよくわかりました。みなさん、よくわかったと満足そうな顔をされていて、質問も多く出て盛り上がりました。

終了後、多くの参加者が電話リレーサービス登録して帰られました。法改正により、さまざまなインフラや制度の整備が進んでいます。できたものがより使いやすいものになるよう、利用者が増え、サービス提供事業者に対して意見を届けられればと思います。

終了後、多くの参加者が電話リレーサービス登録して帰られました。法改正により、さまざまなインフラや制度の整備が進んでいます。できたものがより使いやすいものになるよう、利用者が増え、サービス提供事業者に対して意見を届けられればと思います。



【参加者からの声】

- ・丁寧な説明でした。内容がわかってよかった。初めて知りました。
- ・とてもわかりやすかった。その場で登録できたので助かりました。
- ・大変よくわかりました。ろう者へ普及していけば良いと思います。
- ・聞こえない方に説明できるように、理解を深めていきたいと思います。
- ・デモをすることで実際の様子や起こる問題点などがわかり良かった。
- ・利用をためらっていた人もつかおうと思う人がいたのではないのでしょうか
- ・今日の電話リレーサービス、実際に見てよく理解できました。



電話リレー
サービスの
ホームページ

《もじサロン（筆談会・わいわいおしゃべり会）》



7月13日、8月10日はお申し込みがありませんでした。次回は9月14日(木)に開催を予定し、筆談だけでなく、声や手話を交えての交流会を企画しています。

もじサロンは、聞こえにくい方の交流の場です。日ごろ、聞こえる人とのおつきあいの中で「しんどいなあ」と感じたり、腹が立ったりしたことはありませんか？ 自分の中に溜め込まず、お話しに来てください。同じ経験、気持ちを分かち合えたり、対処方法がわかったり。聞こえにくい人同士、いろいろな情報交換もしています。

《保護者学習会＋中高生セミナー》

8月19日(土)、近畿ろう学生懇談会の中石健斗さん、中田敦行さんをお招きし、体験談を語っていただきました。猛暑の中、中高生3名を含む9名の方がご参加くださいました。

初めに、お二人が所属しておられる近畿ろう学生懇談会(通称 近コン)と全国組織である全日本ろう学生懇談会(通称 全コン)の紹介をしていただきました。実は、近コンは1959年に結成で、1997にできた全コンよりずっと前に活動を開始されたのだそうです。近畿圏の大学に通う7人のろう学生が集ったことがきっかけで、大学での情報保障について情報交換したり、手話での対話を楽しんだりする「懇談会」として、60年以上の歴史があります。



近コンHPへ

小さい頃は木工になったかった中石さん。ろう学校(聴覚支援学校)での先生方との出会いが「こんな教師になりたい」という夢につながっていきました。その一人はろう学校幼稚部の先生。ピアノができないと免許取得が難しい中、全国で初めて幼稚園教諭になった方だそうです。中石さんは聞こえる人とのコミュニケーションに壁を感じ、わかったふりをしてやり過ごしたこともあったそうですが、ろう者だからとあきらめなくていい、できるんだという想いを強くした今、夢に向かって学んでおられます。「ろう者にもできる」とアピールし、認めてもらう必要があると熱く語ってくださいました。

中田さんは、一度、社会人になってから大学で学び直したいと一念発起。社会人を経験したからこそわかる、学生時代に身に付けておきたいスキルについて、具体的に話してくださいました。やはり、必要なのは文章力。毎日、日記を書いて先生に添削してもらったり、本を読んだりして語いを増やしてきたそうです。助詞の使い方を間違えた時、先生がいくつかの書き方を教えてくださったことが文章の幅を上げたところを紹介してくださいました。聴力活用も日常会話程度であれば可能な中田さんですが、「自分が聞き落としているかどうかは自分ではわからない」と、特に仕事では思い込みで判断せず、メモの取り方にも工夫をして正確に処理することが大切だと力説されました。

聞こえない先輩がいて、合理的配慮の環境が整っている大学や企業に入ったとしても、その配慮が自分に合ったものかどうかはわかりません。また、どのような方法があるのかを知らなければ、配慮を求めることも難しいです。仲間とつながり、情報交換する場。この学習会もそんな一助になればと思います。

ベルマンの屋内信号灯をアプリでも受信！



聴覚障害で2級以上の身体障害者手帳をお持ちの方には、「日常生活用具」の給付があります。このうち、来客やFAX受信などを振動や光で知らせてくれる「屋内信号装置」として使われることの多い「ベルマンビジットシステム」に、スマートフォン用のアプリと発信器が加わりました。フラッシュ受信器にモバイル発信器を接続し、スマートフォンにアプリをインストールしておくと「来客」、「FAX/電話」、「赤ちゃんの泣き声」、「火災」の通知を受け取ることができます。また、ウェアラブル端末(アップルウォッチ等)をお使いの方は、そちらで通知を受け取ることもできます。

給付には、区役所での手続きが必要です。日常生活用具の申請の際に、「モバイル発信器も使いたい」と伝えて相談してください。機種やスマートフォンの機種によっては使えないことがありますので、導入時には専門業者とご相談ください。

コミュニケーションボードを広めましょう



堺市北区にある大阪府立堺聴覚支援学校のPTAがコミュニケーションボードを作りました。同校には電車通学をしている子どもたちがおり、駅での手続きや延着時の対応など、困ることも多かったそうです。また、駅近くの交番に落とし物を届ける際、うまくコミュニケーションがとれなかったこともあったとか。きこえない・きこえにくい子どもたちのサポートになればと、保護者で話し合いを重ね、絵の得意な保護者がイラストを描いて作成したものです。



現在、西堺警察署管内の全ての交番と子どもたちが通学で利用する駅(2023年7月末現在5か所)には置いてもらっています。子どもが使うことを想定して作ったものではありますが、大人も利用できそうです。聞こえない・聞こえにくい方々がよく利用される駅に設置してもらえると、駅員さん等への理解啓発にもつながりますね。置いてくださる駅、交番の情報をぜひ、センターにお寄せください。また、センター窓口においてありますので、お気づきの点がございましたらお知らせください。みなさまのご協力をお願いします。

手話奉仕員・通訳者養成講座

フォローアップ講座もスタート

今年度から、手話の学習経験はあるものの会話力のスキルアップが必要…という方を対象とした講座を開設しました。朝・夜コース、各14名の方が受講しておられます。経験の長さは様々ですが思いは同じ。通訳者養成をめざして頑張ってください！

要約筆記者養成講座

暑さに負けず…

暑い中でも、みなさん一生懸命通われています。今年は人数が多いのですが、脱落する人もなく、参考図書を皆で読むなど、互いにいい刺激をしあい学ばれています。2月の統一試験合格目指してがんばれ！！

センター(聴覚)の行事

※現在、すべての行事は事前申込制になっています。

9月14日(木) 14:00~16:00

もじサロン(筆談会)

9月16日(土) 14:00~16:00

みみサロン

「字幕付き映画体験会」

10月21日(土) 14:00~16:00

保護者学習会

「トリセツとセルフアドボカシー」

9月・10月の補聴器相談は予約がいっぱいです。11月以降でお問い合わせください。

大雨特別警報・暴風特別警報・暴風警報が発令された場合、

7時の時点で発令⇒9時から休館

10時の時点で解除⇒13時から開館

15時の時点で解除⇒17時から開館

センター(聴覚)の

公式LINE登録はこちら→

月2回程度、情報をお届けしています。

聞こえる方はご遠慮ください。



ビデオライブラリーのおすすめ

「ハートネットTV 第7回全国高校生
手話パフォーマンス甲子園 手話にかける青春 2020」

全国高校生手話パフォーマンス甲子園はろう学校の生徒や聞こえる高校生が、手話の表現の豊かさを突き詰め、8分のステージに凝縮する、年に一度の大舞台です。

予選を勝ち上がった15チームから日本一が選ばれます。手話に青春をかける高校生たちの日々を追いました。

「ポケットモンスター ポケモン大量ゲットだぜ！
ミュウへの道！！」

ポケモンをゲットすると、自分のポケモン図鑑が埋まることに気づいたゴウは、ポケモン大量ゲットに興味津々。さっそくサトシと、ポケモン探しにカントー地方の森へ出発！ポケモン大量ゲットを目指して森を探検するゴウは、むしポケモンがたくさんいることに気づき、カントー地方のむしポケモン全種類ゲットに挑みます。果たして、どんなポケモンを仲間にするのでしょうか。

頑張っています 手話通訳・要約筆記登録者

実施済
・手話通訳者研修(7/12)・要約筆記者研修(8/26)
・要約筆記者実技研修(PC)(7/29)
・登録者合同研修(8/17)

・登録者合同研修(内容調整中): 10/7
・手話通訳者研修(内容調整中): 11/16
・要約筆記者実技研修(PC)(内容調整中): 11/14

事業状況

		手話通訳		要約筆記		ライブラリー	
		個人	講演	個人	講演	利用者数	貸出数
6月	派遣数	201件	19件	13件	3件	27人	46本
	派遣人数	216人	45人	25人	10人	新規登録者: 2人	
7月	派遣数	207件	19件	14件	12件	8人	38本
	派遣人数	218人	39人	23人	41人	新規登録者: 1人	

ご協力
ありがとうございました

